

令和4年度

公民館事業に向けて

各事業のお問合せ先

佐倉市立中央公民館 P. 1
043-485-1801

佐倉市立和田公民館 P. 5
043-498-0417

佐倉市立弥富公民館 P. 9
043-498-0860

佐倉市立根郷公民館 P. 11
043-486-3147

佐倉市立志津公民館 P. 15
043-487-5064

佐倉市立臼井公民館 P. 17
043-461-6221

令和4年度公民館事業に向けて

【中央公民館】

現状と課題

- ・高齢社会の中、市民が健康で生きがいをもち、地域と連携したまちづくりに繋ぐ、学びと仲間づくりの場が求められている。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設利用や事業の実施に、多くの制限がかかってしまう。(マスク着用・3密回避など)
- ・施設や設備の老朽化が進んでいる。

努力目標

- ・地域への関心を高め、地域の特徴を活かした事業を、市民カレッジのほか、様々な世代に向けて実施していく。
- ・施設利用者の安全を最優先に、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえで、感染状況を見極めながら慎重に実施していく。
- ・地域の活動諸団体と連携し、事業を展開する中で、団体の活動の充実を図る。
- ・限られた予算で効果的に、優先度を考慮しながら修繕等を進めていく。

主要事業

事業名	市民カレッジ事業		
対象	40歳以上の成人(新入生80名・2~4年生193名)	新規・継続	新規事業・ <u>継続事業</u>
期間・回数	5月~2月 総カリキュラム数: 244	予算額	8,300千円 (歳入2,184千円)
内容	地域で活躍する人材の育成を目指し、1, 2年生は佐倉の歴史や市政、健康、福祉、環境などの一般教養を、3, 4年生は「福祉、歴史、情報、元気」の4コースに分かれ専門課程を学ぶ。 地域や身近な課題に対する関心を高める講義の実施、グループごとに「まちづくり活動」を企画、実践。 令和3年度に引き続き、コロナ感染予防対策として、動画による講座の限定配信や、自宅における自己学習も単位としてカウントする。 (学習参加費 8,000円/年度)		
効果	シニアの仲間づくり、地域活動への参加促進に大きな成果を上げている。		

領域	事業名	対象	期間・回数	内容	
家庭教育	親子で土いじり	小学生と保護者10組	7月～12月 1回	親子で植物などを育てたり、土をいじること で、自然に親しむ楽しさを学び、共有すること で、親子でふれあう機会を提供する。	
	窓ガラスアート	小学生と保護者10組	5月～3月 1回	制作を通して、子供の自由な感性を養うとともに、 親子のコミュニケーションを促進する場とする。	
	めだかのアクアリウム作り 体験講座	小学生	7月下旬 ～8月	公民館で大切に育てためだかを用いて、アクアリウム を作り、生き物の大切を学ぶ機会とする。	
青少年教育	夏休み子どもゼミナール	小学5・6年生と 家族 20人	7月～8月 3回	和田公民館と共催。星空観察や環境(エコ)等につい て学び、自然科学への感心を高める機会とする。	
	草木染め講座	小学高学年	8月～3月 2回	藍の生葉や落ち葉など身近な素材を使った草木染体 験を通して、四季の移り変わりを実感し、自然に 心を持つ心を養う。	
	夏休み学習ルーム	小学生から 一般市民まで	7月下旬 ～8月中旬	市民の自主学習の場を提供する。	
佐倉学	しめ縄づくり	小学4年生から高 校生 10人	年末	しめ縄飾りは、作物の豊作や幸福を運んでくれる歳 神様を迎えるための行事で、子ども達が自分で手作 りすることで、日本の伝統文化に対する理解や関心 を持ってもらう機会とする。	
	佐倉おみやげ探検隊	小学生 10人	5月～3月 2回	小学校の授業の佐倉学は、豊かな自然や佐倉で業績 を残した先人について学習しているが、学校では、 学ぶことが少ない地元の商業や佐倉の老舗について 学ぶ機会とする。	
	生活を楽しむ 竹細工の魅力	成人 30人	10月～3月 1回	伝承される竹細工制作体験を通して、身近な素材を 用いた物づくりの楽しさを学び、芸術文化を愛し、 自らの生活を豊かにするきっかけづくりの場とす る。	
成人教育	佐倉市民カレッジ 《であい課程》 第1学年 第2学年 2年間の学習コース 《専攻課程》 第3学年 第4学年 2年間の学習コース (以下の4コース) あったか福祉コース ふるさと歴史コース さわやか情報コース ゆっくり元気コース	第1学年	成人 80人	5月～2月 32回	高齢化社会の中で、市民が健康で生きがいをも ち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくり を考え、実践をととした生涯学習の場とする。 「であい課程」では、主に一般教養科目を学ぶ。 その領域は、健康・家庭・生きがい・経済・佐倉の 歴史・環境・市政・福祉・国際理解・仲間づくり等 である。 「専攻課程」は、福祉・歴史・情報・元気の4分野 に分かれて行う専門別学習コースであり、卒業後の 実践活動に役立たせるために、体験学習、話し合 い、発表等の学習方法を取り入れている。
		第2学年	成人 88人	5月～2月 32回	
		第3学年	成人 67人	5月～2月 22回	
		第4学年	成人 84人	5月～2月 23回	
広報活動	ホームページ	市民	随時	中央公民館の主催事業等を掲載し、情報を提供す る。	
	SNS・YouTube	市民	随時	中央公民館の情報を発信する。	

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
視聴覚ライブラリー事業	視聴覚機器貸出	登録団体	随時	視聴覚ライブラリー所有機材・教材の貸出

令和4年度公民館事業に向けて

【和田公民館】

現状と課題

- ・昭和50年3月に供用開始された和田公民館は、施設の老朽化が進んでいる。
- ・地域の人口減少と少子高齢化等により、施設利用者や事業参加者が減少傾向にある。
- ・厳しい財政状況下において、事業運営の見直しを図る必要がある。

努力目標

- ・施設の長寿命化を図るため、建物の改修や設備の修繕等を進める。
- ・「新しい生活様式」を踏まえ、限られた財源の中、講座の充実、施設環境の整備を行う事で利用者の維持、増加を図る。
- ・地域の課題を踏まえ、各種団体等と連携を強化し、地域づくり活動を支援する。

主要事業

事業名	和田地域学		
対象	市内の成人 15人	新規・継続	新規事業・継続事業
期間・回数	7月～翌年1月 5回	予算額	12万円
内容	市民の和田地区への関心を高めてもらうため、地区住民の協力を得て、和田地区の歴史・自然・生活・民俗等を学び、体験し、豊かな自然を体感する場とする。 〈活動事例、3年度実績〉 (1) 縄文弥生期の出土品 (2) 有機農業と地域づくり (3) 北条氏勝・氏繁 (4) 北条氏勝・宝金剛寺 (5) 地域の地層・湧水		
効果	連続講座として体験、講義等を通し、受講者は地域の様々な事を積み重ねて学習する機会となる。また地域づくり事業や郷土振興活動を行っている地元の講師等から学ぶことにより、まちづくりの重要性と実践のための知識を得る。		

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	子育て教室	地域の幼児、保護者等	年2回	幼児の成長に必要な体験、学習等を通して、子育てコミュニティの充実を図る。
	家庭教育講座	地域の小学生、保護者等	年2回	児童の成長に必要な体験、学習等を通して、家庭教育環境の向上を促す。
青少年教育	剣道教室	地域の小学生等 20人	5月～3月 40回	地域の小学生を中心とした教室の中で、心身の育成を図る稽古を安全に配慮しながら、皆で力を合わせて行う。
	軽スポーツ大会	地区の小学生 20人	10月中旬 1回	地域と協働で各種軽スポーツを実施し、子どもの健全育成を図る。
	夏休み子どもゼミナール	小学校5、6年生 15人	8月 1回	少人数ゼミ形式講座。星空観察を行い、宇宙について学ぶ。中央公民館と共催。
	子ども芸術鑑賞会	地区の小学生	3月 1回	おはなし会、映画鑑賞等の様々な機会を通して心の成長を促し、文化芸術の素晴らしさや楽しさを知ってもらう。
佐倉学	佐倉っ子塾 料理教室	地区の小学生 各20人	10月～2月 3回	地区の小学生向けに、地域の食材を活かした料理教室を実施し、子どもの自立とふるさとへの愛着を深める。
	佐倉っ子塾 伝統文化体験教室	地区の小学生 各15人	年2回	創造力をはぐくむ講座。(手工芸、凧作りなど、身近で親しみやすい伝統文化の体験学習を予定。)
和田市民大学	佐倉学講座 地域学	市内の成人 15人	6月～1月 5回	地域住民の協力を得ながら、和田地区の歴史・自然・生活・民俗等を学び、体験する。
	手芸教室	60歳以上の地区の成人 10人	4月～3月 11回	手芸を通して親睦交流を深め、生き甲斐づくりをする。また、受講生が子どもたちに服飾品の再利用を教え、物を大切にする心を指導する。
	和田工芸講座	市内の成人 10人	6月 7月 8月 12月	和田の特色ある工芸である「はたおり」「わら工芸」等の講座。
	ギター演奏会	市内の成人等 40人程度	3月 1回	市内在住のクラシックギター奏者による春の演奏会を行う。
成人教育	和田地区防災講習会	地区の成人 50人程度	1月下旬 1回	地域づくりの実践現場で役立つ防災や防犯について実践的な講習、訓練等を行う。
	合同研修会	地区内の住民団体	1月上旬 1回	人口減少や少子高齢化などの地域課題などに対応する研修会

領域	事業名	対象	期間・回数	内容	
団体育成	団体育成事業	青少年育成住民会議・民俗資料収集委員会・はたおり保存会等	通年	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の住民団体等が円滑に活動できるよう、会議運営や各種調整、子育て事業、地域まつり等の協力、支援を行う。 ・施設利用社会教育団体等の活動継続などに係る協力、支援を行う。 	
広報展示活動	公民館だより発行	和田地区全世帯	年4回程度	公民館情報や地域情報を和田地区全世帯に配布する。(各700部)	
	歴史民俗資料室	展示	一般	通年	和田ふるさと館歴史民俗資料室の展示
		企画		11月～12月	和田文化工芸展
		見学	市内小学校・一般団体等	む	施設見学の際に解説を行う。
図書	図書貸し出し	一般	通年	公民館図書コーナーの図書提供のほか、市立図書館と連携しリクエスト図書の提供を実施する。	

令和4年度公民館事業に向けて

【弥富公民館】

現状と課題

- ・施設の開設から12年が経過し、設備や備品が損耗しつつある。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大を防ぎながらの館運営が求められる。
- ・少子高齢化及び人口減少が進む一方、学びのニーズが多様化している。

努力目標

- ・施設管理・運営の長期計画を修正しながら、適切な修繕等を行う。
- ・地域の実情・「新しい生活様式」に即した学級・講座の充実を図る。
- ・地域住民が気軽に足を運び、利用できるような公民館となるように努める。
- ・小学校・幼稚園の保護者との連携を密に保つ。
- ・地域で活動している諸団体と協力体制を強化し、相互の活動が活発化するよう図る。

主要事業

事業名	佐倉っ子塾 弥富剣道教室		
対象	小学生 20人	新規・継続	新規事業・ <u>継続事業</u>
期間・回数	5月～2月の毎土曜日 38回 ※3月～4月までは自主稽古	予算額	449千円
内容	弥富地区に伝わる千葉県指定無形文化財「武術 立身流」の剣術と、剣道の稽古をとおして、児童の心身の鍛錬と健全育成及び異年齢交流を図るとともに、郷土愛を育む。		
効果	地域の伝統武術を学び、体験することにより、児童の心身共に健やかな成長を促進するとともに、弥富地区の理解と地域への愛着を深める。		

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	やとみ家庭教育講座	乳幼児をもつ 保護者 10組	6月～12月 3回	子育てにおける家庭の働き、あり方や子供の発達に必要な事柄を学習し、保護者同士の交流の場とする。
青少年教育	佐倉っ子塾 弥富剣道教室	小学生 20人	5月～2月 38回	剣道の稽古を通じて児童の心身を鍛錬し、千葉県指定無形文化財「立身流」をも学ぶ。
	星空観察会	小学生と保護者 10組	7月～3月 1回	弥富地区の豊かな自然の中で星空を観察することで、天体・科学への興味を育む。
	佐倉っ子塾 「なんでも体験弥富塾」	弥富小学校児童 40人	6月～2月 4回	自然体験や工作、料理など様々な体験を通じて子供たちの創造性や協調性、豊かな心を育む。
成人教育	グラウンドゴルフ	弥富地区の住民 40人	6月 1回	児童から高齢者まで一緒にプレーできるグラウンドゴルフを通して、地区住民の健康増進と世代間の交流を図る。
	地域防災講座	弥富地区の住民 40人	6月～2月 1回	地域の防災力向上を目指して実践的な講習、訓練等を行う。
佐倉学	佐倉学入門講座 「弥富の歴史」	市内の成人 20人	8月～12月 2回	高齢者から現役世代成人を対象に、地域の伝統・文化・歴史について学び、伝えていく講座を開催する。
	佐倉学入門講座 「弥富を歩く」	市内の成人 15人	5月～1月 2回	散策を通して弥富地区に残る豊かな自然・植生等について学び、地域への理解を深める。
	佐倉学体験講座 「竹炭づくり体験」	市内の成人 10人	8月～2月 1回	弥富地区の特性を活かした竹炭づくりを体験することにより、地域への理解を深める。
	佐倉学体験講座 「クラフトバンドで 塩古ざるづくり」	市内の成人 10人	8月～2月 1回	弥富周辺地域(塩古郷)に昔から伝わるざる作りの技法を次世代に継承するため、加工しやすいクラフトバンドを用いて編み上げの技法を学ぶ。
	佐倉学体験講座 「くらしの講座 布ぞうり作り」	市内の成人 8人	6月～3月 1回	弥富地区で継承されてきた生活文化等を次代に伝えるとともに世代間の交流を図り、地域に対する郷土愛を育む。また、地域人材の活用・育成を図る。
広報活動	公民館だより	弥富地区全世帯	年3回 約700部	公民館事業の案内、募集、施設利用等の情報提供を行う。
団体育成	地域団体支援	弥富地区の住民	通年	ふるさと弥富を愛する会・弥富地区社会福祉協議会・青少年相談員・弥富地区青少年育成住民会議の活動へ対する協力・支援を行う。
図書	図書の貸出・返却	幼児～成人	通年	佐倉市立図書館の協力により、図書コーナーを充実させ、図書の貸出返却を行う。

令和4年度公民館事業に向けて

【根郷公民館】

現状と課題

- ・施設や設備の老朽化が進んでいる。
- ・地区住民や利用者の年齢が高齢化する一方、開発地区に増えている若い世代にも、関心を持ってもらえるような取り組みが必要。

努力目標

- ・新型コロナウイルス感染症拡大の中、安全・安心な講座開設をする。
- ・より多くの人に利用してもらえる施設となるよう、施設設備の提供等に工夫をこらすとともに、利用者に好感を持たれる対応に努める。
- ・幅広い年齢層の幅広い要望に応え、時代のニーズに応じた多様な事業を展開する。
- ・地域の社会資源を活用するため、また、郷土意識の高揚のための橋渡し役となるように努める。
- ・地域に根ざした社会問題への関心の喚起に努める。
- ・公民館に関係する各種団体と連携を密にし、活動の支援に努める。

主要事業

事業名	根郷寿大学		
対象	60歳以上の市民 各40名	新規・継続	新規事業・ <u>継続事業</u>
期間・回数	5月～3月 各6回	予算額	60千円
内容	<p>郷土愛を育み、地域の中で連携を持ちながら充実した生活を送れるよう、健康の保持、歴史・文化などを学ぶ。例年、定員130名で行っているが、新型コロナウイルス感染症防止のため、今年度は、1グループ40名で2グループの分散登校で、各グループ年6回行う。</p> <p>また、本講座は単年度事業であるが、昭和45年10月に開講し、令和3年度に50周年を迎えた。</p> <p>受講生たちが自主的に行っている班活動や、約20年続いている受講生手作りの「根郷寿だより」の発行は、年々盛んになっている。</p> <p>とにかく、令和4年度も、新型コロナウイルス感染症を防止しながら、安全・安心な講座運営に努めたい。</p>		
効果	<p>講義を通じて、受講生は、旬な話題や高齢者の実生活に役立つ知識を習得している。また、高齢者の仲間づくりを促進するとともに、各種講座を通じて興味の方が広がり、高齢者の生きがい作りに役立っている。</p>		

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	親子で遊ぼう ぽっぴちゃんくらぶ	2歳児と保護者 12組 (6組×2コース)	【前期】 5月～6月 【後期】 10月～11月 〔各6回〕	親子で一緒に運動や絵本・手遊び・工作等を楽しみ、幼児の様々な発達を促す。
	こども工房	家族とつくるクリスマス木エクラフト こどもと家族8組	12月 1回	こどもとその家族で行うワークショップを通じて、豊かな心を育むプロセスと時間を提供し、家庭の教育力の向上を図る。
青少年教育	根郷公民館 防災ダイキャンブ	根郷・寺崎・山王小学校の児童 15人	7月 1回	災害時に役立つスキルを学ぶとともに、子供たちの自主性・協調性を高め、心豊かでたくましく生き抜く力を育む。 また、子供たちの体験活動に係ることにより、地域住民や地域団体のつながりを深め、災害時の共助について考える一助とする。
	子ども体験講座	勾玉づくり： 小学3年～6年 14人	8月 1回	体験型事業として、「勾玉づくり」を開催し、子どものやる気や自主性・協調性等を養う。
		絵画教室： 小学3年～6年 10人	7月 1回	体験型事業として、「絵画教室」を開催し、子どものやる気や自主性・協調性等を養う。
	佐倉学	佐倉っ子塾共通講座 「夏休み子ども水辺探検ツアー」	小学生 20人	7月 1回
根郷寿大学	根郷寿大学	60歳以上 1グループ 40人 2グループ 40人	1グループ 5月から奇数月 開催(6回) 2グループ 6月から偶数月 開催(6回)	郷土の歴史や文化、健康づくり等の幅広い分野を学び、教養の向上と社会参加の推進を目的とし、また、受講者同士の交流も図る。 ①歴史・文化(佐倉の歴史等) ②健康づくり(生活習慣病予防講座)
成人教育	シニア向け健康づくり講座	成人 20人	10月 4回	健康の維持増進を図り、生活習慣病予防を目的として、日常生活の中で簡単に出来る有酸素運動等を中心に健康体操を実践する。
	シニア向け初めてのスマートフォン教室	60歳以上 20人	11月 1回	スマートフォンを、安心・安全に使うには、どうしたらよいか。KDDI社員を講師に招き、理解を深める。
	園芸教室	成人 各15人	6月 基礎講座1回 ハーブ園見学 1回	佐倉ハーブ園連携し、ハーブについての講義とハーブ園見学など地元企業を知る講座を実施する。※7月は気温が非常に高い。時期を再考したほうがよいのでは？
	防災講座	成人 30人	7月 1回	地域住民の防災意識の向上させることにより、地域の防災力を強化する。(防災ダイキャンブと一緒に実施)
	明治安田生命連携事業 「今から取り組もう！ 防災講座」	成人 30人	9月 3回	地域住民の防災意識の向上させることにより、地域の防災力を強化する。 また、明治安田生命との連携事業として開催する。
	千葉県文書館出前講座	成人 30人	10月 1回	千葉県文書館から講師を派遣していただき、歴史について学び、地域への理解を深める。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
佐倉学	佐倉学入門講座	成人 各30人	6月～3月 2回	佐倉をテーマに学び、郷土に関する知識を高める。
	佐倉学入門講座 根郷ふるさと探訪	成人 各10人	4月・10月 (野草観察) 11月 (根郷地区 散策)	根郷地区を散策しながら、季節の野草を観察し自然に親しむ。(野草観察会) 根郷をテーマに学び、自然や史跡、習俗行事等を訪ね、郷土を再発見することにより郷土愛を高める。(根郷地区散策)
	佐倉学体験講座 根郷産こんにゃくを使ったこんにゃく作り講座	成人 20人	6月～3月 1回	こんにゃく芋から、こんにゃくを手作りして調理する。
団体育成	根郷地区社会教育 関係団体への支援	該当団体	通年	「根郷地区青少年育成住民会議」及び各種団体の活動を支援する。
	定期利用者懇談会	利用団体代表者	6月 1回	公民館の活動について理解を深めて頂くとともに、利用団体からの意見、要望を伺う。また、グループ活動の意義の理解を深める。今年度は、新型コロナウイルス感染予防の観点から書面にて開催する。
	調理室利用者懇談会	利用団体代表者	6月 1回	公民館の活動について理解を深めて頂くとともに、利用団体からの意見、要望を伺う。衛生環境を徹底するため整理整頓作業を行う。今年度は、新型コロナウイルス感染予防の観点から、書面開催と個別にて対応する。
広報	根郷公民館だより	根郷地区の各世帯 及び事業所	4月15日 9月15日	公民館の主催事業、利用団体の活動、地区の情報などを掲載した館報を発行する。
図書	図書の貸出・返却	幼児～成人	通年	佐倉市立図書館と連携し、図書の貸出、返却の受付を行う。

令和4年度公民館事業に向けて

【志津公民館】

現状と課題

- ・講師が高齢化していることから、新しい人材の発掘に努めなければならない。
また、事業も同じ内容が続いているので、見直しを進めていく必要がある。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業は様々な制限の中で実施とすること。

努力目標

- ・新型コロナウイルスの感染拡大を防止し、安心して集い学習できる環境を確保していく。
- ・多様な学習機会の提供をはじめ、住民の幅広い学習活動の支援。
- ・学校を含めた関係機関との有機的な連携による事業の推進。
- ・学習した成果が地域社会に還元され、地域の人材が活用される環境づくりの醸成。
- ・複合施設(志津市民プラザ)としての機能を効果的に発揮するための調整を行う。

主要事業

事業名	しづ市民大学事業（3コース）		
対象	成人 90名（定員：各30名）	新規・継続	新規事業・継続事業
期間・回数	5月～12月 各コース 10回	予算額	300千円
内容	<p>人々の出会いの場・地域づくりの場の核となり、地域住民への学習機会を提供し、一人ひとりの生きがいの発見・地域の仲間づくりを通して「住み良いまちづくり」に寄与することを目的としている。平成2年度から開設しており、令和元年度にはコース等の見直しを行い「しづ学入門」「健康とくらし」「趣味道楽入門」「おやじの食事学」の4コース、1年制の大学であったが、令和4年度は、「しづ学入門」「健康とくらし」「みんなの家政学」の3コースにより実施する。</p> <p>※令和2年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため休講とし、令和3年度については、新型コロナウイルス対策（受講コースの減、受講生の減、回数の減）等を講じたうえで開講、令和4年度についても、新型コロナウイルスの感染拡大状況を見ながら実施する予定。</p>		
効果	<p>修了した方たちの中には、修了後に新たな仲間とサークルを立ち上げたりして、地域活動、公民館事業に参加し、地域社会の活性化に貢献している方々がいる。</p>		

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	笑顔で子育て応援講座	子どもと保護者	5月～3月 1回	子どもが健全に育つため、親子で参加できる体験学習講座を行い、親子のふれあいを図る。
青少年教育	志津子ども教室	小学生	5月～3月 1回	体験や学習を通じて、子どもたちの「つくる楽しさ」「わかる喜び」「できる自信」を育む。
	ちょこボラ (公民館でちょこっとボランティア)	中学生 高校生	通年	青少年が職場体験学習をすることで、地域の人とのふれあいや公民館で働く職員と接することを通して、社会的自立や豊かな人間性を育むことを期待する。
成人教育	しづ市民大学	成人 30人	5月～12月10回 土曜日 開講式 5/21 閉講式 12/3 講座 5/21～ 12/3	郷土の歴史・文化・自然などについて学び、自らの学び経験をとおして地域社会の活性化に貢献し、心豊かで住みよい生活と地域の実現を図る。
			5月～11月10回 火曜日 開講式 5/24 閉講式 11/29 講座 5/24～ 11/26	心身ともに豊かで充実した人生を送るため、様々な情報を学びを通じて、地域の中で連帯を図る。
			5月～12月10回 木曜日 開講式 5/26 閉講式 12/1 講座 5/25～ 12/1	日々の暮らしを営んでいくための「衣」「食」「住」を生活に関する事を多様な視点から学び、新しい時代の生活を豊かにし、暮らしの質を高めていくことを図る。
	佐倉学	成人 30人	8月～2月 1回	佐倉の歴史等に関する講座を開催する。
			10月～12月 4回	井野長割遺跡を題材に、縄文時代の志津地区について知識を深め、地域の遺跡を学ぶことで、郷土愛や歴史文化への意識を高める。
			11月～2月 6回	佐倉城主が参勤交代で通行した「佐倉道」や周辺地域の歴史について理解を深めながら郷土への関心を高めていく。
団体育成	サークル運営研修会	公民館利用サークル 代表者約120人	4月～5月 1回 ※感染状況を見ながら 実施予定	サークル活動の意義、運営のあり方を学び、自主性を高め地域活動につなげる。
	調理室利用サークル 懇談会	調理室利用サークル	6月・11月 2回 ※感染状況を見ながら 実施予定	調理室の効果的な活用と適正な運営・衛生管理の向上を考え、懇談を通してサークル間の交流を図る。
	志津地区社会教育関係団体への援助	該当団体	通年	志津地区青少年育成住民会議等の事業及び活動を支援する。
	公民館園芸ボランティア団体への支援	該当団体	通年	公民館における園芸・学習活動を支援する。
広報活動	公民館だより 「しづ」の発行	志津地区各戸配布 市内主要施設配布	4/15 各12,000部発行	志津公民館事業の案内・情報などを提供し、公民館活動への理解と認識を深めるとともに、各事業の参加募集を行う。

令和4年度公民館事業に向けて

【臼井公民館】

現状と課題

- ・施設の大規模改修から20年が経過し、設備の老朽化が進んでいる。空調設備については、令和4年度に設備更新を予定している。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じての施設運営、事業運営が求められる。

努力目標

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組み、利用者が安全に利用できる環境整備に務める。
- ・より多くの市民に親しまれ、活用される公民館として、その学習環境づくりに努める。
- ・市民の自主的な学習活動を援助するために、各種情報・資料の整理、提供に努める。
- ・複合施設（市民音楽ホール及び図書室併設）が持つ特色を、より効果的に発揮させるよう努める。

主要事業

事業名	コミュニティカレッジさくら		
対象	18歳以上の市内在住・在勤のかた	新規・継続	新規事業・ <u>継続事業</u>
期間・回数	5月～2月 1学年14講座 2学年14講座	予算額	913千円
内容	<p>平成25年度に開設した2年制の市民大学であり、地域で共に生活し、見守り、支え合いながら地域づくり（防災・防犯、少子高齢化、まちの活性化等のまちづくり）に関わる人材育成を図ることを目的としている。</p> <p>学習は、年間18日程度で、1年次では、人と人との折衝能力や合意形成の手法についての学習と、少子高齢社会、子育てや青少年の健全育成などの現在の社会背景について学習する。2年次では、地域で主体的に実践活動を行うための様々な地域活動例や具体的な実践手法を学んでいる。</p>		
効果	<p>令和2年8月に実施した令和元年度修了生へのアンケート調査では、11名中、7名の方がなんらかの地域活動に従事しているとの結果であった。</p> <p>活動例：高齢者対策、環境美化活動、歴史文化、子育て支援など</p>		

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	おはなし会	5歳～成人 20人	5月～11月 4回	子供たち向けに、すばなしと絵本の読み聞かせ等によるおはなし会。本の世界に親しむとともに豊かな感受性を育むことを目的とする。
	ストリートオルガンコンサート	幼児～成人 15人	4月～3月 6回	佐倉市民音楽ホールが所有する3台のストリートオルガンによるミニコンサートを開催する。演奏後には、ハンドルを回す演奏体験も行う。
青少年教育	水辺観察会 「夏休み子供水辺探検ツアー」	小学校 4～6年生 20人	7月 1回	環境意識を育む「水辺の自然観察会」を実施し、水辺環境を身近なものとして捉える目を養う講座(生活環境課共催事業)。
	バック・ステージ・ツアー	小学生～ 成人 20人	8月 1回	音楽ホールの普段見ることのできない裏廻り(バックステージ)の見学と、演奏会を支えている音響、照明などを体験し、舞台芸術の仕事への理解を深める。
	星空観測教室	小学生 15人	8月 1回	星空についての解説や望遠鏡による惑星等の観測をすることで星空の世界に親しんでもらい、理科教育の興味関心を引き立てることを目的とする。(草ぶえの丘共催事業)
	おもしろ科学実験教室	小学校6年生 10人	7月～8月 1回	小学6年生を対象とし、実験を通して理科学のおもしろさを体験することで、中学校での理科学習への関心を深める。
佐倉学	佐倉学入門講座	成人 20人	10月 1回	白井・千代田地区の歴史自然について学び、郷土の魅力に触れる。
	佐倉学専門講座	成人 各20人	4月～12月 2回	白井及び周辺の歴史・文化・自然や環境の変遷について学び理解を深める。
成人教育	ちょっといいところ見て歩き	成人 各20人	4月～12月 2回	佐倉市とその近隣地域の見学学習を通し、歴史・文化・自然や環境の変化について学び理解を深める。
コミュニティ	コミュニティカレッジさくら	18歳以上 30人	5月～2月 1学年14講座 2学年14講座	平成25年度に開設した2年制の市民大学。地域を見つめ、実践活動を通してまちづくりに取り組む人材の育成を目的とし、年間18日程度(月2回)学習する。
団体育成等	白井地区子ども会育成会連絡協議会	加盟子ども会 6団体	4月～3月 3回	単位子ども会の円滑な運営をはかるための相談・研修・情報交換や地区子連主催事業を行う。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
広報・展示活動	白井公民館だより	白井・千代田地区 1,300部	年2回	公民館の事業紹介や募集、地域の情報などを提供する。
	まちづくり資料室展示	小学生～成人	通年	白井地区に関する歴史や遺跡などについて理解と関心を深める資料展示を行う。
	サークル展示活動支援	市内団体	通年	市内の美術サークル等に対して展示室を1週間単位で提供し、各種展示会を開催することで、地域文化の向上に寄与する。
図書事業	図書の貸出等	幼児～成人	通年	図書の貸出/返却受付/相談などを行い、市民の学習活動促進を図る。

